

# 平成28年度那須塩原クリーンセンター維持管理情報

## 焼却物及び焼却量

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1号炉	1,689.17	1,623.94	1,544.79	1,792.90	1,735.34	1,771.96	1,637.49	1,332.01	752.18	1,634.50	1,294.17	1,405.92	18,214.37
2号炉	1,569.43	1,699.17	1,693.32	1,741.62	1,705.79	1,250.66	1,607.80	1,406.47	1,681.77	1,614.71	1,284.95	914.88	18,170.57
合計	3,258.60	3,323.11	3,238.11	3,534.52	3,441.13	3,022.62	3,245.29	2,738.48	2,433.95	3,249.21	2,579.12	2,320.80	36,384.94

焼却物:プラスチック類、布類、厨芥類、木材などの一般廃棄物

単位:t

## 煤塵除去

施設名	除去日	
冷却施設	1号ボイラ	11/28~12/15
	2号ボイラ	2/27~3/11
排ガス処理施設	1号バグフィルタ	2/27~2/28
	2号バグフィルタ	3/1~3/2

## 燃焼炉温度(平均)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号炉	904	877	902	911	905	909	923	922	933	946	942	930
2号炉	927	922	917	903	903	881	893	867	876	889	850	910

単位:℃

## ばい煙

項目/測定日	単位	1号炉				2号炉			
		4月27日	7月19日	10月12日	1月25日	4月27日	7月19日	10月12日	1月25日
パーナの燃料の燃焼能力	t/日	70.0				70.0			
排出ガス量	m <sup>3</sup> N/h	16000	15000	14000	16000	17000	16000	14000	15000
硫黄酸化物の濃度	volppm	2	5	17	7	1	2	19	10
硫黄酸化物の量	m <sup>3</sup> N/h	0.023	0.056	0.191	0.090	0.014	0.023	0.216	0.119
煙突の実高さ	m	59.0				59.0			
煙突の補正高さ	m	65.8	65.5	65.5	66.4	66.9	65.6	65.6	65.8
排出口断面積	m <sup>2</sup>	0.3846				0.3846			
排出ガス温度	℃	203	202	203	203	205	202	204	203
K値		<0.10	<0.10	<0.10	<0.10	<0.10	<0.10	<0.10	<0.10
ばいじん(換算値)	g/m <sup>3</sup> N	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001
窒素酸化物(換算値)	volppm	30	31	32	29	30	28	36	34
残存酸素	vol%	6.0	8.1	7.0	7.0	6.2	6.4	6.9	6.2
塩化水素(換算値)	mg/m <sup>3</sup> N	<5	9	15	19	<5	5	24	40

※全て法規制を下回っております。

## 排ガス中のダイオキシン

採取日	単位	1号炉			
		4月27日	7月19日	10月12日	1月25日
排出ガス量(湿)	m <sup>3</sup> N/日	390000	340000	330000	340000
排ガス中の酸素濃度	%	6.0	7.4	8.1	6.9
測定箇所		1号煙突			
分析日		5月24日	8月5日	10月31日	2月13日
測定結果	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	0.0032	0.00002	0.00086	0.0052

採取日	単位	2号炉			
		4月27日	7月19日	10月12日	1月25日
排出ガス量(湿)	m <sup>3</sup> N/日	370000	350000	340000	350000
排ガス中の酸素濃度	%	6.0	6.2	7.5	6.1
測定箇所		2号煙突			
分析日		5月24日	8月5日	10月31日	2月13日
測定結果	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	0.00064	0.0055	0.00084	0.00094

※全て法規制を下回っております。

## ※那須塩原クリーンセンターの排ガス自主規制値

	自主規制値	単位
ばいじん濃度	0.02以下	g/m <sup>3</sup> N
硫黄酸化物	30以下	ppm
塩化水素	43以下	ppm
窒素酸化物	50以下	ppm
一酸化炭素	30以下	ppm
ダイオキシン類	0.05以下	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N

※単位について、ngは10億分の1g、TEQは毒性等量、m<sup>3</sup>Nは0℃、1気圧の状態における1m<sup>3</sup>を表します。  
 ※ng(ナノグラム)とは、学校の教室5個分の広さの建物(1,000m<sup>3</sup>)を水でいっぱいにして角砂糖1個を溶かし、その水1ccに含まれる砂糖が1ng(ナノグラム)です。  
 ※TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類は何十種類もあり、それぞれ毒性の強さが異なります。その中で最も毒性が強いものを1としたときの換算値です。